

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成25年4月1日	終期	平成28年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		田んぼフル活用促進事業費補助金（土地利用型作物受委託促進助成） 米の生産調整において、転作田を有効利用した土地利用型作物への作付転換を推進することを目的に、麦・大豆・WCS・飼料作物の作業受委託者双方及び自作する認定農業者に補助金を交付するもの。					
款・項・目		農林水産業費 農業費 農業振興費					
所属等		農林水産部 農業政策課 生産政策係 電話 025-226-1772（直通）					

年 度		25年度（1年目）		26年度（2年目）		27年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	311,070		311,570		321,030	
	決算(千円)	240,025		234,502		321,030	
補助率		100%		100%		100%	
目 標		受託生産組織の作業受託面積の拡大 25年度目標 720ha 26年度目標 750ha 27年度目標 780ha <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上					100.0%	780ha
	達成率 80%以上	97.6%	703ha	80.6%	605ha		
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		事業主体のホームページ、広報誌等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 実施面積に定額補助額を乗じた金額を補助するものであり、補助金額と補助対象事業費が同額となる。したがって、今後も現状維持とする。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 生産調整実施率の維持・向上による米の価格維持や転作作物による所得補完を誘導する事業であるため継続とする。継続にあたっては、国の経営所得安定対策の内容や地域の転作の動向を勘案しつつ、必要に応じて予算の枠組みや補助額の見直しを行う。					